

令和8年度  
(2026年度)

## 第3年次編入学学生募集要項



長崎大学経済学部

令和7年7月

## 目 次

1	アドミッション・ポリシー .....	1
2	募集人員 .....	1
3	出願資格 .....	1
4	検定料振込期間 .....	2
5	出願期間 .....	2
6	出願手続 .....	3
7	障がい等のある入学志願者との事前相談 .....	5
8	長期履修制度 .....	6
9	安全保障輸出管理について .....	6
10	編入学試験受験票の発送 .....	6
11	試験日時・試験場 .....	7
12	試験場までの交通機関 .....	7
13	受験に際しての注意事項 .....	8
14	不正行為について .....	9
15	合格通知書の発送 .....	10
16	入学手続等 .....	10
17	追加合格 .....	10
18	編入学試験に関する問い合わせ先 .....	11
19	個人情報の取扱 .....	11
20	入試情報の提供 .....	11
	(1) 個人成績	
	(2) 採点・評価基準	
	(3) 合否判定基準	
	(4) 過去3年間の入学試験状況	
21	編入学の時期・年次・修学条件等 .....	12
○	入学志願票等作成上の注意 .....	14

<b>出 願 書 類 様 式</b>	
--------------------	--

1 編入学志願票	4 在学期間証明書
2 編入学試験受験票, 編入学試験写真票, 検定料納付証明書貼付票	5 住所シート
3 編入学志望理由書	6 受験票等返送用封筒
	7 出願書類送付用封筒

- 個人成績請求書【郵送専用】

## 1. アドミッション・ポリシー

### 経済学部教育理念・目標

経済学部は、「グローバルな視野を持って現代の経済・経営の諸問題を解決できる実践的エコノミストの養成」を教育理念として、グローバル化が進む現代経済社会の諸問題を解決し、社会の調和的発展に貢献する能力を持つ人材の育成を教育目標としています。このような人材は、広い教養や経済・経営に関する知識を持ち、問題解決とその結果の伝達に関する知的技術を身につけ、これら知識と技術、さらに創造的思考を組み合わせ、問題を論理的に俯瞰し、主体的に解決できる能力を備えた人材であると考えています。

### 経済学部のアドミッション・ポリシー

経済学部は入学者に以下の資質・素養を求めます。

- ・ 基礎的学力が身につけている。
- ・ 論理的思考力が身につけている。
- ・ 英語を含むコミュニケーション力が身につけている。
- ・ 強い学習意欲、主体性や行動力がある。

## 2. 募集人員

学 科	募集人員
総合経済学科	15人

## 3. 出願資格

次の1及び2に該当する者

### 1. 次の各号のいずれかに該当する者

- (1) 大学を卒業した者又は令和8年3月卒業見込みの者
- (2) 学校教育法第104条第7項の規定により学士の学位を授与された者
- (3) 短期大学又は高等専門学校を卒業した者又は令和8年3月卒業見込みの者
- (4) 大学の2年次以上に在学する者又は在学した者（令和8年3月31日までに在学期間が2年以上であること。）で、62単位以上を修得しているもの又は令和8年3月までに修得見込みのもの（ただし、国外の大学に在学する者又は在学した者については、個別に資格審査を行うため、出願期間開始2週間前迄に連絡すること。）
- (5) 外国において学校教育における14年以上の課程を修了した者又は令和8年3月までに修了見込みの者
- (6) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における14年以上の課程を修了した者又は令和8年3月までに修了見込みの者
- (7) 我が国において、外国の短期大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における14年以上の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了

した者又は令和8年3月までに修了見込みの者

- (8) 専修学校の専門課程のうち、文部科学大臣の定める基準（修業年限が2年以上で、かつ、課程の修了に必要な総授業時間数が1700時間以上又は総単位数が62単位以上であること。）を満たすものを修了した者又は令和8年3月までに修了見込みの者（ただし、学校教育法第90条に規定する大学入学資格を有する者に限る。）
- (9) 高等学校、中等教育学校の後期課程及び特別支援学校の専攻科の課程（修業年限が2年以上であること、その他の文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る。）を修了した者又は令和8年3月修了見込みの者（ただし、学校教育法第90条に規定する大学入学資格を有する者に限る。）

※(4)、(5)、(6)、(7)、(8)、(9)で出願する場合で、要件を満たすかどうか不明な場合は、事前に「18 編入学試験に関する問い合わせ先」（11 ページ）に問い合わせること。

## 2. TOEIC (TOEIC Listening & Reading OFFICIAL SCORE CERTIFICATE (公式認定証)

※IP テスト不可)のスコア450点以上を有する者（ただし、出願期間最終日から過去2年以内に受験したTOEIC (TOEIC L&R)のスコアに限る。）なお、アメリカ、イギリス、欧州連合 (EU)、オーストラリア、カナダ、ニュージーランド等の大学に在学する者又は在学した者については、TOEIC スコアを不要とする。ただし、使用言語が英語でない国の者については、個別に資格審査を行うため、出願期間開始2週間前迄に連絡すること。

## 4. 検定料振込期間

**令和7年9月12日(金)～令和7年9月29日(月)**

注1) 上記の振込期間内にE-支払いサイトにて支払うこと。

※E-支払いサイトでクレジットカード以外の決済方法を選択した場合、申込み後に表示される支払い期限までに支払いを完了しなければ申し込みが無効となる。無効となった場合は再度申し込みを行い、検定料振込期間内に支払うこと。

2) 検定料を振込期間最終日に振込む場合は、その後、当日17時までに出願書類一式を経済学事務課学務係まで持参することになるので特に注意すること。

## 5. 出願期間

**令和7年9月22日(月)～令和7年9月29日(月)17時まで<必着>**

### ○出願方法

志願者が出願書類等を持参する場合は、9時から17時まで経済学事務課学務係窓口で受け付ける(土、日、祝日を除く)。

郵送する場合は、本学部所定の出願用封筒を用い、必ず**書留速達**とし、**令和7年9月29日(月)17時まで**に**必着**するように発送すること。

【提出先】〒850-8506 長崎市片淵4丁目2番1号  
長崎大学人文社会科学域事務部経済学事務課学務係  
TEL 095-820-6311

## 6. 出願手続

### (1) 出願に必要な書類等

出願書類等	摘 要
編 入 学 志 願 票	本学部所定の用紙により、※欄以外はすべて記入すること。
編 入 学 試 験 受 験 票 編 入 学 試 験 写 真 票 検定料納付証明書貼付票	<p>本学部所定の用紙により、※欄以外はすべて記入すること。</p> <p>写真は、出願前3ヶ月以内に撮影した上半身無帽正面向きで、本人と判別できるものを貼付すること。</p> <p>検定料納付証明書貼付票には、E-支払いサービスで選択した支払い毎に次の書類を貼り付けること。</p> <p>①コンビニエンスストア支払 支払い後、コンビニエンスストアで受領した「取扱明細書(取扱明細兼受領書)」の点線枠の「収納証明書」部分を切り取り、本票に貼り付けて提出。</p> <p>②ペイジー（金融機関ATM決済） 支払い後、出力される「ご利用明細票」を本票に貼り付けて提出。</p> <p>③ペイジー（ネットバンク決済）・ネットバンキング</p> <p>④クレジットカード支払</p> <p>③④の場合、支払い後、E-支払いサイトにアクセスし、受付完了時に通知された【受付番号】と【生年月日】を入力し、「照会結果」を印刷し本票に貼り付けて提出。</p>
編 入 学 志 望 理 由 書	本学部所定の用紙に志願者本人が記入すること。(600字程度)
卒業・修了(見込)証明書 在学期間証明書 学位授与証明書	<p>在籍又は出身大学(学校)の学長(校長)又は学部長が証明したもの。</p> <p>① 出願資格(2)に該当する者は、学位授与証明書とする。</p> <p>② 出願資格(4)に該当する者は、本学部所定の在学期間証明書とする。</p> <p>③ 出願資格(8)に該当する者は、<u>高等学校の卒業証明書</u>及び修業年限が2年以上で、かつ、課程修了に必要な総授業時数が1700時間以上又は総単位数が62単位以上の<u>専門課程を修了(見込み)した者である旨の証明書</u>とする。高等学校卒業認定試験合格者(廃止前の大学入学資格検定合格者を含む)は、合格・成績証明書を提出すること。</p> <p>④ 出願資格(9)に該当する者は、高等学校の卒業証明書及び修業年限が2年以上であることその他の文部科学大臣の定める基準(平成28年文部科学省告示第63号又は第64号)を満たしている課程を修了(見込み)した者である旨の証明書を提出すること。</p>

成績証明書等 (単位記載のもの)	<p>在籍又は出身大学(学校)の学長(校長)又は学部長が証明し、厳封したものの。</p> <p>出願資格(4)に該当する者で、出願時に62単位以上修得していない者は、現在履修中及び履修予定の科目・単位数を明記した証明書を併せて提出すること。(様式任意)</p>
TOEICの成績証明書	<p>TOEIC Listening &amp; Reading OFFICIAL SCORE CERTIFICATE(公式認定証 ※IPテスト不可)。出願期間最終日から過去2年以内に受験したもの(原本を提出、コピー不可)。</p>
在留資格証明書 (外国人志願者のみ)	<p>在留カード又は旅券の写し (出願時に在留資格を有している者のみ)</p>
戸籍抄本〔謄本〕 (該当者のみ)	<p>前記の各種提出書類における氏名が現姓と異なる場合に提出すること。</p>
検 定 料	<p><b>30,000円</b></p> <p>(1) 振込期間 <b>令和7年9月12日(金)～令和7年9月29日(月)</b></p> <p>(2) 振込方法 E-支払いサイト (<a href="https://e-shiharai.net/">https://e-shiharai.net/</a>) にアクセスのうえ、下記のいずれかの方法で振り込むこと。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① コンビニエンスストア支払</li> <li>② ペイジー(金融機関ATM決済)</li> <li>③ ペイジー(ネットバンク決済)、ネットバンキング</li> <li>④ クレジットカード支払</li> </ul> <p>※振込時に別途必要な振込手数料は、振込者の負担となる。(支払い方法により振込手数料は異なるため、申込画面にて確認すること。)</p> <p>※E-支払いサイトにおける手順等に関する質問は、同サービス「利用ガイド」や「よくある質問」を確認し、不明な点があればE-サービスサポートセンターへ問い合わせること。</p> <p>※上記いずれの支払方法も利用できない場合は、財務部財務企画課資金管理班(電話:095-819-2060)まで問い合わせること(土、日、祝日を除く)。</p> <p>(3) 出願に際しての留意事項</p> <p>ア 検定料納付証明書貼付票に検定料を振込済の「検定料納付証明書」を貼り付けた後に記入誤り等に気付き、やむを得ず新しい検定料納付証明書貼付票に書き替えなければならない場合、貼付済の「検定料納付証明書」を切り取って、新しい検定料納付証明書貼付票に貼り付けること。検定料は二重に振り込まないこと。</p> <p>イ 検定料が振り込まれていない場合、振込済の「収納証明書」等を検定料納付証明書貼付票の所定の欄に貼り付けていない場合は出願書類を受理しない。</p>

	<p>(4) 既納の検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しない。</p> <p>検定料を振り込んだが長崎大学に出願しなかった（出願書類を提出しなかった又は出願が受理されなかった）場合、又は検定料を誤って二重に振り込んだ場合には、振り込んだ者の申し出により当該検定料相当額は返還する。返還にかかる手数料は、原則、志願者本人の負担とする。なお、返還の申し出は、出願期間の最終日から14日以内とする。</p> <p><b>※問い合わせ先</b>  <b>長崎大学財務部財務企画課資金管理班 TEL 095-819-2060</b></p>
住所シート	<p>選抜結果及び入学手続案内の発送用に使用するので、必ず郵便番号・住所・氏名を明記すること。</p>
受験票等返送用封筒	<p>志願者の郵便番号・住所・氏名を明記のうえ、<b>410円の郵便切手を貼付</b>すること。（本学部所定の封筒による。）</p>

注) 外国の学校又は機関が作成する書類が日本語以外の場合には、日本語訳を添付すること。

## (2) 注意事項

- ① 出願書類に不備がある場合は受理しない。  
また、一旦受理した出願書類はいかなる理由があっても返還しない。
- ② 卒業見込みの者は卒業後、指定する期日までに「卒業証明書」及び「成績証明書」を提出すること。
- ③ 現在履修中及び履修予定の科目・単位数を明記した証明書を提出した者は、指定する期日までに「成績証明書」を提出すること。
- ④ 出願資格を満たす見込みで受験した合格者が、令和8年3月31日までに受験資格を満たすことができないと確定した場合は、合格を取り消す。

## 7. 障がい等のある入学志願者との事前相談

障がい等のある入学志願者で、受験上及び修学上の配慮を必要とするものは、出願の前に下記の内容を記載した申請書（様式は任意）に医師の診断書を添え、「18 編入学試験に関する問い合わせ先」（11 ページ）へ提出し、相談すること。

申請書等の内容を検討の上、配慮について通知する。

入学者選抜において事前相談の内容によって受験者が不利益を被ることはない。

なお、必要な場合は、本学において志願者又はその立場を代弁し得る出身学校関係者等との面談等を行うこともある。事前に相談がない場合は配慮が認められないこともある。

### (1) 申請書の内容

- ① 試験区分「第3年次編入学」、志願学部・学科
- ② 障がいの種類・程度
- ③ 受験上の配慮を希望する事項

- ④ 修学上の配慮を希望する事項
- ⑤ 出身学校等でとられていた配慮
- ⑥ 日常生活の状況
- ⑦ 志願者の郵便番号・住所・氏名・連絡先電話番号・FAX 番号等

## (2) 申請書の提出期限

原則として令和7年9月8日(月)まで

上記期限経過後でも可能な限り事前相談に応じるが、十分な対応ができなくなることもある。

★本学では、長崎大学障がい学生支援室を設置して、障がい等のある学生及び障がい等のある入学志願者への支援を行っている。

## 8. 長期履修制度

### ○長期履修制度について

長期履修制度とは、職業を有している等の事情により標準修業年限では修学困難な者に対して、標準修業年限を超えて一定期間にわたり計画的に教育課程を履修することを認めるものです。

長期履修を認められた者は、通常の標準修業年限において支払う授業料の総額を、長期履修期間として認められた期間に学期毎に均分して支払うことになります。

長期履修を申し出ることができる者は、次のいずれかに該当する者で、標準修業年限内での修学が困難な事情にあるものとします。

- (1) 職業を有し、就業している者
- (2) 家事、育児、介護等に従事している者
- (3) 障がいのある者
- (4) その他相当の事由があると認められる者

長期履修制度の内容及び必要な手続き等の詳細は、「18 編入学試験に関する問い合わせ先」(11ページ)へ照会してください。

## 9. 安全保障輸出管理について

本学は、外国人留学生等への教育・研究内容が国際的な平和及び安全の維持を阻害することが無いよう、「外国為替及び外国貿易法」に基づく安全保障輸出管理を行っている。それにより、希望する教育・研究内容の変更を求める場合があるので留意すること。

なお、詳細については「18 編入学試験に関する問い合わせ先」(11ページ)に問い合わせること。

## 10. 編入学試験受験票の発送

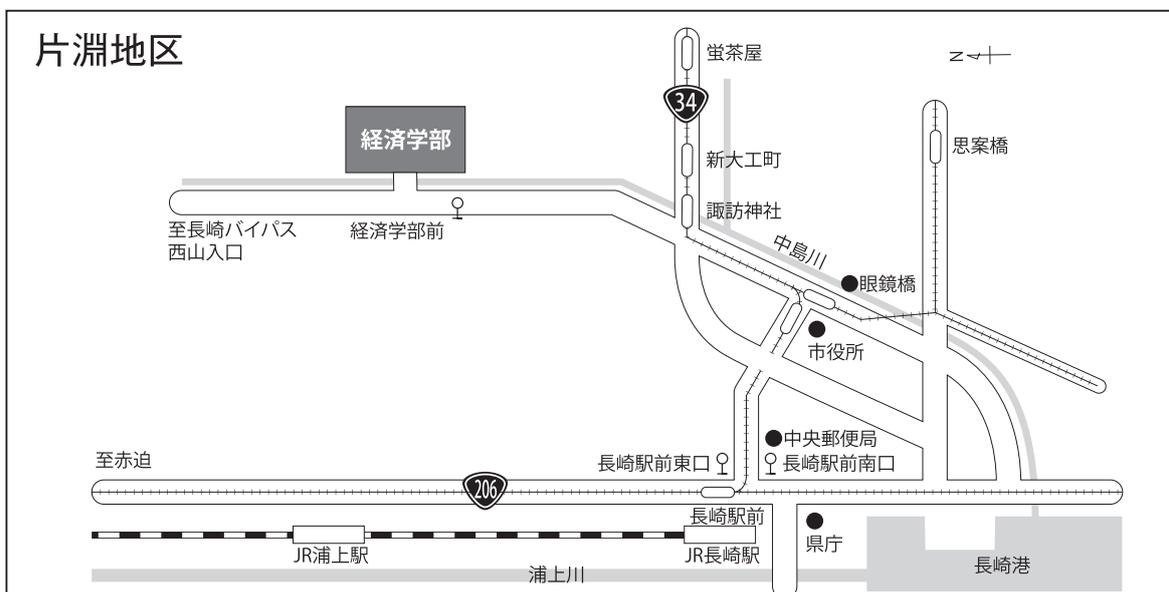
編入学試験受験票は令和7年10月9日(木)に発送する。

## 11. 試験日時・試験場

期 日	科目等	時 間	試験場	備 考
令和7年10月25日(土)	総合問題	9:30~11:10	経済学部	経済・社会に関する基礎的な問題
	面接	13:00~		—

## 12. 試験場までの交通機関

試 験 場	交 通 機 関
長崎大学経済学部 (長崎市片淵4丁目2番1号)	JR長崎駅から ・路面電車利用 『長崎駅前』から「蛍茶屋」行きで『諏訪神社』又は『新大工町』下車, 徒歩約15分 ・バス利用(県営バス) 『長崎駅前東口』から「循環」, 「立山・浜平」, 「西山台団地」(土・日・祝日は乗り場が『長崎駅前南口』となる), 「西山木場」行きで『経済学部前』下車
	長崎空港から ・バス利用(長崎バス, 県営バス) 『長崎空港5番のりば』から「長崎方面(出島道路・長崎新地・長崎駅前経由)」行きで『中央橋』下車(約45分), 県営バス「循環」, 「立山・浜平」, 「西山木場」, 「西山台団地」行きに乗り換えて『経済学部前』下車 ・バス利用(県営バス) 『長崎空港4番のりば』から「長崎方面(昭和町・浦上経由)」行きで『長崎駅前』下車(約60分), その後は上記JR長崎駅からと同様



### 13. 受験に際しての注意事項

- (1) 詳細については、受験票の送付時に通知することがある。
- (2) **試験日の前日午後（13時～17時）に試験室を確認しておくこと。**（ただし、試験室への入室はできない。）
- (3) **試験当日は、編入学試験受験票を必ず持参すること。**
- (4) 受験者は、**筆記試験（総合問題）開始の30分前までに所定の試験室に入室し、指定された席に着席**すること。試験開始40分前から試験室に入室できる。
- (5) 筆記試験は、開始後30分以内の遅刻者（入室者）は受験を認めるが、試験時間の延長はない。30分を超えた遅刻者には受験を認めない。
- (6) 筆記試験中は、編入学試験受験票を机の通路側上に置くこと。
- (7) 机の上には、受験票、黒鉛筆、シャープペンシル（シャープペンシルの芯可（ケースは不可））、鉛筆キャップ、消しゴム、鉛筆削り（電動式、大型のもの及びナイフ類は不可。）、直線定規（角度器機能付及び三角定規は不可、線引用のもののみ可）、時計（辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマーや学習タイマー・大型のものは不可。）、眼鏡、ハンカチ、ティッシュペーパー（袋又は箱から中身だけを取り出したもの）及び目薬以外の所持品を置いてはいけない。
- (8) 筆記試験終了後は、筆記試験の試験室で昼食を取っても構わない。
- (9) 面接の集合時刻及び開始時刻は以下のとおりである。**面接集合時刻（面接開始30分前）に遅れた場合、特別な事情がない限り、受験を認めない。**

学 科	面接集合時刻	面接開始時刻
総合経済学科	12:30	13:00

- (10) 試験室においては監督者の指示に従うこと。指示に従わない場合、不正行為となる場合がある。また、試験時間中に用があるときは手を挙げること。
- (11) 試験中の退室はできない。ただし、体調不良等の場合は一時退室を認めるが、試験時間の延長は行わない。
- (12) 携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末等の電子機器類、時計等のアラームは設定を解除しておくこと。
- (13) 携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等。）、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類は電源を切り、かばん等に入れ、身につけないこと。身につけていたり手に持っている場合、不正行為となる場合がある。なお、イヤホンについては耳に装着していれば使用しているものとして不正行為となる。
- (14) 不正行為を行った受験者については、それ以降の受験はできない。また、受験した試験の全ての成績は無効とする。なお、極めて悪質な不正行為を行った場合は、警察に被害届を提出する場合がある。
- (15) 耳栓は、監督者の指示が聞こえない場合があるので、使用できない。
- (16) 正門付近などで、勧誘や資料の配布が行われている場合があるが、本学部とは一切関係がないので注意すること。
- (17) **受験者は、気象状況・交通状況などを考慮して十分にゆとりをもった日程で試験に臨むこと。**
- (18) 疾病・負傷、試験場に向かう途中の事故等の事由による追試験は実施しないが、所定の日程による試験実施が困難になるような次の①～③の不測の事態が発生した場合は、再試験を実施することがあるので、詳細については「18 編入学試験に関する問い合わせ先」（11ページ）にて確

認すること。

- ① 定期運行している交通機関の事故又は災害等で、相当の数の受験者に係るもの
  - ② 試験開始後の不測の事態
  - ③ 大規模の災害等
- (19) 自動車、バイク等での試験場構内への乗り入れを禁止する。また、近隣のコンビニエンスストア等の駐車場へは駐車しないこと。

## 14. 不正行為について

- ① 次のことをすると**不正行為**となる。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を指示され、**それ以後の受験はできない**。また、**受験した試験の全ての（教科・科目）の成績を無効とする**。

- ア 志願票、受験票・写真票、解答用紙へ故意に虚偽の登録や記入（出願登録時に本人以外の写真を貼ることや解答用紙に本人以外の氏名・受験番号を記入するなど。）をすること。
- イ カンニング（試験の教科・科目に関係するメモやコピーなどを机上等に置いたり見たりすること、教科書、参考書、辞書等の書籍類の内容を見ること、他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど。）をすること。
- ウ 他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。
- エ 配付された問題冊子を、その試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。
- オ 解答用紙を試験室から持ち出すこと。
- カ 解答開始の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めること。
- キ 試験時間中に、直線定規以外の定規、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具を使用すること。
- ク 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等。）、タブレット端末、電子辞書、IC レコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類を使用すること。  
※ イヤホンについては、耳に装着していれば使用しているものとみなす。（試験時間中、病  
気・負傷や障害等により補聴器等を使用したい場合は、受験上の配慮申請が必要である。）
- ケ 試験終了の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり解答を続けること。

- ② 上記①以外にも、次のことをすると**不正行為となることがある**。指示等に従わず、不正行為と認定された場合の取扱いは、①と同様とする。

- ア 試験時間中に、直線定規以外の定規、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具や携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等。）、タブレット端末、電子辞書、IC レコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類、教科書、参考書、辞書等の書籍類をかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っていること。
- イ 試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音など。）を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
- ウ 試験に関することについて、自身や他の受験者が有利になるような虚偽の申出をすること。
- エ 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
- オ 試験場において監督者等の指示に従わないこと。
- カ その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

## 15. 合格通知書の発送

合格者に対しては、令和7年11月7日（金）に合格通知書をレターパックプラス（対面で届けられ、受領印又は署名が必要な郵便※）で発送する。なお、不合格者への通知は行わない。（電話による合否の問い合わせには一切応じない。）

ただし、参考として、同日の10時から17時まで経済学部本館の正面玄関前に合格者番号を掲示する。

※ 不在の場合はポスト等に「不在票」が投かんされるので、担当郵便局へ再配達依頼等の連絡を必ず行うこと。

## 16. 入学手続等

合格した者は、下記により入学手続を行うこと。詳細については、合格者に別途通知する。

### （1）手続期日

合格通知書受領後から令和7年11月19日（水）まで（16時必着、持参不可）

※ 持参による手続きは行わないため、郵便事情を考慮し、余裕をもって郵送すること。

### （2）必要書類の提出

- ① 誓約書・保証書
- ② 長崎大学経済学部第3年次編入学試験受験票
- ③ その他の書類（別途送付）

### （3）納付金の納入

入学料 282,000円

※ 既納の入学料は返還しない。

- 参考
1. 令和7年度授業料（年額）535,800円（前期分267,900円、後期分267,900円）
  2. 授業料の納入時期は、前期分4月、後期分10月になる。
  3. 在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用される。
  4. 入学料及び授業料については、免除又は徴収猶予の制度がある。詳細は、入学手続関係書類で通知する。

## 17. 追加合格

入学辞退等により募集人員に欠員が生じたときは、追加合格を通知することがあるので、不合格者であっても速やかに連絡が取れるように、また、入学の意思について回答ができるようにしておくこと。

なお、合格者で入学手続期間中に入学手続を行わなかった者は、追加合格の対象としない。

## 18. 編入学試験に関する問い合わせ先

〒850-8506 長崎市片淵4丁目2番1号  
長崎大学人文社会科学域事務部経済学事務課学務係  
TEL 095-820-6311

## 19. 個人情報の取扱

- (1) 出願書類により取得された個人情報は、入学者選抜業務のために利用する。また、合格者の個人情報は入学手続案内業務のため、入学者の個人情報は、学籍登録業務のために利用する。
- (2) 入学試験の成績及びその他の個人情報は、3年次における奨学生への推薦資料、入学料免除等及び授業料免除等並びに各種奨学金の選考資料並びに教務関係業務に利用する。
- (3) 出願書類により取得された個人情報及び入学試験により取得された個人情報は、入学者選抜に関する統計調査・研究に利用する。
- (4) 出願書類により取得された個人情報及び入学試験により取得された個人情報は、個人情報の保護に関する法律に規定されている場合を除き、以上の目的以外の目的で利用すること又は第三者に提供することはない。

## 20. 入試情報の提供

### (1) 個人成績

本学部では、令和8年度入学試験の個人成績を、受験者本人からの郵便又は窓口での請求により提供する。

- ① 請求期間：令和8年6月1日（月）～令和8年6月30日（火）（郵送必着）  
（窓口請求は、土・日曜日を除く9時00分～17時00分）

② 請求者：受験者本人に限る。

③ 提供内容：ア．総合問題及び面接の得点並びに総得点  
イ．順位

④ 請求方法：

#### 【郵送の場合】

次の書類を請求先に郵送すること。

※請求する封筒の表に「編入学個人成績請求」と朱書きすること。

ア．必要事項を記入した「個人成績請求書」（巻末の郵送専用様式）

イ．本学部受験票（それ以外の書類による本人確認書類については、個別に対応するので事前に確認すること。）

ウ．返信用封筒：長形3号封筒に、郵便番号・住所・氏名を明記し、郵便切手460円（簡易書留郵便）を貼ったもの。

請求先：「18 編入学試験に関する問い合わせ先」参照

提供方法：上記書類を受理した日から30日以内に簡易書留で「個人成績表」を送付する。（受験票も併せて返送する。）

#### 【窓口の場合】

本学部受験票を持参のうえ、経済学事務課学務係で請求し、翌日以降に「個人成績表」を受領すること。

## (2) 採点・評価基準

教科名	採点・評価基準
総合問題	経済系の学部2年次前期程度の基礎的学力を測ることを目的として、基礎的知識、読解力、分析力、構想力、独創性、論理性、表現力等を評価する。配点80点
面接	志望理由書、卒業（見込）証明書、成績証明書などを参考に意欲、目的意識、表現力等を評価する。配点20点

## (3) 合否判定基準

合否判定基準
(1) 次のいずれかに該当する者は不合格とする。 (ア) 総合問題の得点率が30%未満の者 (イ) 面接の得点率が40%未満の者
(2) (1)を除いた者の中から、総合問題と面接の総得点の高い順に合格者を決定する。
(3) 合格者の最下位者が同点で複数いる場合、その同点者全員を合格とする。

## (4) 過去3年間の入学試験状況（過去の問題については窓口で閲覧できる）

年度	コース	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数 (※)	入学者数
令和5年度	昼間コース	10	30	27	13	11
	夜間主コース	5	19	16	6	4
令和6年度	昼間コース	10	29	26	12	11
	夜間主コース	5	8	7	5	4
令和7年度	昼間コース	15	21	18	18	15

※「合格者数」は、追加合格者数を除く。

## 21. 編入学の時期・年次・修学条件等

- (1) 編入学の時期は令和8年4月1日とし、第3年次に編入するものとする。
- (2) 編入学した者の修業年限は2年とする。ただし、最長在学期間は4年とする。
- (3) 編入学後は、2つのコース（経済コース、経営コース）及び3つの領域（国際ビジネス領域、地域デザイン領域、社会イノベーション領域）から1つのコース及び領域を選択するものとする。
- (4) 卒業に要する履修条件は本学部学生と同様とする。

※1 編入学後は、本学部の認定基準に従い、教養教育科目の最低修得単位数（32単位）、学部導入科目（専門教育科目）（8単位）及び自由専門科目（専門教育科目）のうち18単位を合計した58単位を修得したものと認定する。（すべての授業科目区分の最低修得単位数の合計は126単位である。）なお、領域演習については免除とする。

※2 編入学後は、履修科目登録上制限が適用されるので、履修登録の際は十分に注意すること。不明な点があれば学務係まで問い合わせること。

※ 修学等に係る詳細については、本学部ホームページ (<https://www.econ.nagasaki-u.ac.jp/>)  
又は、「経済学部案内 (パンフレット)」の請求により、確認すること。

請 求 先 : 「18 編入学試験に関する問い合わせ先」(11 ページ) 参照

請求方法 : 郵便番号, 住所, 氏名を明記し, 270 円分の切手を貼った返信用封筒 (A 4 判が入る  
サイズ) を同封し, 請求すること。なお, 請求する封筒の表に「経済学部案内請求」  
と朱書きすること。

## 入学志願票等作成上の注意

### 1. 全 般

- (1) 黒のボールペンによる自筆とし、楷書で丁寧に記入すること。
- (2) 数字については、算用数字を用いること。
- (3) 太線内の該当するものは、すべて記入又は○印を付けること。
- (4) ※欄は、記入しないこと。
- (5) 提出書類の内容を出願後に変更することは認めない。

### 2. 編入学志願票

- (1) 「氏名」欄  
略字は使用せず、戸籍上の氏名を記入すること。
- (2) 「出願資格」欄  
「学位授与…」については、卒業（修了）した者のみ記入すること。
- (3) 「現住所」欄  
出願書類に不備があった場合等の連絡及び合格通知書の送付先とするので、正確に記入すること。なお、本学部に志願票を提出後、現住所（電話番号含む）を変更した者は、早急にその旨を「18 編入学試験に関する問い合わせ先」（11 ページ）へ連絡すること。

### 3. 編入学試験受験票，編入学試験写真票，検定料納付証明書貼付票

- (1) 受験票，写真票及び検定料納付証明書貼付票は切り離さないこと。
- (2) 写真（出願前3ヶ月以内に撮影した上半身無帽正面向きで本人と判別できるもの。縦4cm×横3cm）は、編入学試験受験票及び編入学試験写真票に貼付すること。なお、2枚の写真は同一のものにすること。
- (3) 検定料納付証明書貼付票には、E-支払いサービスで選択した支払い方法により、指定した書類を貼り付けること。

### 4. 志望理由書

志望理由書記載の注釈をよく読み記載すること。

### 5. 住所シート

- (1) 合格通知書等発送用は、合格通知及び入学手続書類等の送付に使用するので、受験者本人の郵便番号・住所・氏名・電話番号を正確に記入すること。
- (2) 後援会案内等発送用は、保護者の郵便番号・住所・氏名及び受験者本人の氏名を正確に記入すること。

令和8年度 長崎大学経済学部 第3年次編入学志願票

		受験番号	※		
フリガナ			性別 生年月日		
氏名			西暦 年 月 日生		
出願資格	所在地	設置者	学 校 等		
	都 道 府 県	国立 公立 私立	大 学 短 期 大 学 高 等 専 門 学 校 専 修 学 校 学 校		
			学 部		
			学 科		
			専 攻 科		
学位授与		学士( )			
西暦		年 月	卒業(修了)・卒業(修了)見込・退学 在学中(第 年次生) 学位授与		
現住所	〒 - TEL - -				
履 歴 書					
学 歴	在学期間等	〔 〕には卒業, 卒業見込, 退学, 在学中等を記入してください。	所在地	設置者	学 校 等
	西暦	年 月 入学		国・公・私	高等学校・高専
	西暦	年 月〔 〕			
	西暦	年 月 入学		国・公・私	
	西暦	年 月〔 〕			
	西暦	年 月 入学		国・公・私	
西暦	年 月〔 〕				
西暦	年 月 入学		国・公・私		
西暦	年 月〔 〕				

(記入上の注意)

- ※印欄については, 記入しないこと。
- 性別, 出願資格及び履歴書の設置者欄は該当事項を○で囲むこと。
- すべて西暦で記入すること。

令和8年度長崎大学経済学部  
第3年次編入学試験受験票

写 真
縦 横
4 cm×3 cm

受験番号	※
氏 名	

----- 切り離さないこと -----

令和8年度長崎大学経済学部  
第3年次編入学試験写真票

写 真
縦 横
4 cm×3 cm

受験番号	※
氏 名	

----- 切り離さないこと -----

検定料納付証明書貼付票

住 所		
氏 名		
検定料納付証明書 貼付欄 30,000円	支払別に異なる貼付書類をこの枠内の文字の上から貼り付けること。 ①コンビニエンスストア支払 「収納証明書」 ②ペイジー（金融機関ATM決済）支払 「ご利用明細票」 ③ペイジー（ネットバンク決済）・ネットバンキング 「照会結果」 ④クレジットカード支払 「照会結果」	
志望学部	経 済 学 部	【第3年次編入学試験】
受 験 番 号	※	

試験日時・試験場

期 日	科目等	時 間	試験場	備 考
令和7年10月25日(土)	総合問題	9:30~11:10	経済学部	経済・社会に関する基礎的な問題
	面接	13:00~		—

注1) 受験者は、筆記試験の開始30分前までに所定の試験室に入室し、指定された席に着席すること。

注2) 筆記試験は、開始後30分以内の遅刻者(入室者)は受験を認めるが、試験時間の延長はない。30分を超えた遅刻者には受験を認めない。

注3) 面接集合時刻(面接開始30分前)に遅れた場合、特別な事情がない限り、受験を認めない。

注4) 試験当日は、編入学試験受験票を必ず持参すること。もし、紛失したり忘れた場合は、当日、監督者等に直ぐに申し出ること。

注5) 机の上に置けるもの

○長崎大学入学試験受験票 ○黒鉛筆、鉛筆キャップ ○シャープペンシル、ケースから出したシャープペンシルの芯 ○消しゴム ○鉛筆削り ○分度器機能が付いていない直線定規 ○時計 ○眼鏡 ○ハンカチ ○袋又は箱から中身だけ出したティッシュペーパー ○目薬



募集要項「3. 出願資格」の(4)で出願する者のみ提出してください。

長崎大学経済学部第3年次編入学

受験番号	※
------	---

## 在学期間証明書

所属学部・学科等 \_\_\_\_\_

氏 名 \_\_\_\_\_

生 年 月 日 西 暦 \_\_\_\_\_ 年 月 日

上記の者について、以下のとおり証明する。

西暦 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日 入学  
西暦 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日 現在 \_\_\_\_\_ 年次 在学中  
退学  
その他 ( \_\_\_\_\_ )

休学期間なし

休学期間あり

休学期間 (西暦 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日～西暦 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日)  
(西暦 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日～西暦 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日)

年 月 日

大学等名

所属長

印

(大学長又は学部長)

(記入上の注意)

1. ※欄については、記入しないでください。
2. 該当する項目について、□欄に✓を付けてください。
3. すべて西暦で記入してください。

# 住 所 シ ー ト

(令和8年度 長崎大学経済学部 第3年次編入学試験)

合格通知書等を受ける郵便番号、住所、氏名等を正確に記入すること。

アパート・団地等の場合は名称等を正確に記入すること。

なお、本学部に出願書類を提出後、現住所を変更した場合は、早急にその旨を「18. 編入学試験に関する問い合わせ先」(11ページ)に連絡すること。

[合格通知書等発送用]

〒	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	-	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
.....								
.....								
.....								
								様
(TEL :            -            -            )								
				受験番号 ※				

[後援会案内等発送用]

※保護者の住所を記載  
願います。

保護者住所								
〒	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	-	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
.....								
.....								
								様
保護者氏名								
受験者氏名								
								様)
				受験番号 ※				

				受験番号 ※				
--	--	--	--	--------	--	--	--	--

切  
り  
取  
り  
線

## 個人成績請求書

フリガナ 氏名		請求日	年 月 日
連絡先	〒 ー  (TEL) ー ー		
試験区分	第3年次編入学		
受験学部	経済学部		
学科・課程等	総合経済学科		
受験番号			
合格・不合格 ※該当に○	合格 ・ 不合格		
成績請求事項 ※いずれかに○	1. 得点 2. 順位 3. 得点及び順位		

- (備考) 1. 太線の枠内を記入すること。  
2. 「受験番号」は、受験票の受験番号を記入すること。  
3. 請求は、令和8年6月1日（月）から令和8年6月30日（火）までに必着するように行うこと。  
4. 長崎大学経済学部第3年次編入学受験票を必ず同封すること。

[経済学部学務係記入欄]

\* 本人確認

編入学試験受験票

その他

[受験番号： ]

[ ]

[ ]

[ ]

受理日	年 月 日		
交付日	年 月 日		
整理番号	照合欄		担当者

切  
り  
取  
り  
線

【編入学試験に関する問い合わせ先】

長崎大学 人文社会科学域事務部

経済学事務課学務係

〒850-8506 長崎市片淵4丁目2番1号

TEL 095-820-6311